

磐梯山

○概況

火山活動は穏やかに経過しました。
 山体北側火口壁の噴気の状態に変化はありませんでした。

地震活動の状況

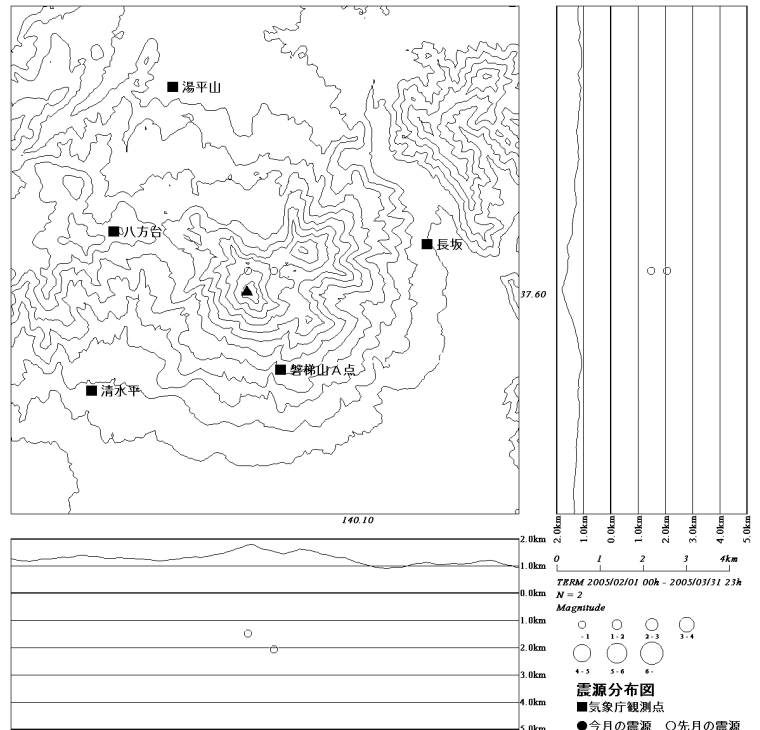
火山性地震回数は、4回(2月4回)で引き続き少ない状態が続いています。
 火山性微動はありませんでした。
 モホ面付近(深さ 30km 前後)が震源とみられる低周波地震はありませんでした(2月2回)。

噴気活動の状況

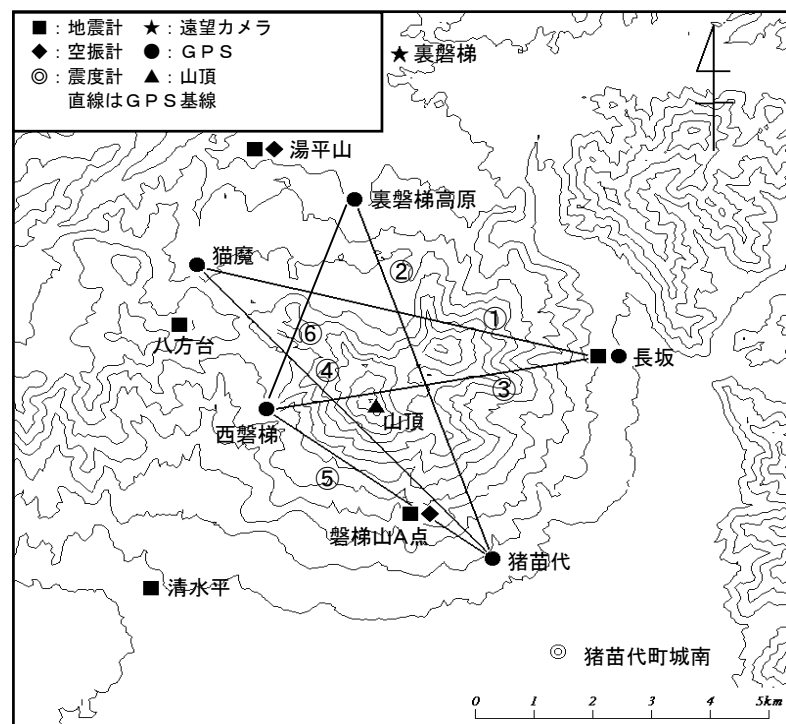
遠望観測(監視カメラ)で、山体北側火口壁の噴気の高さは 80m 以下で変化はありませんでした。
 10日に東北地方整備局の協力により行った上空からの火山観測でも、山体北側火口壁付近の噴気の状態などに変化はありませんでした。

地殻変動活動の状況

G P S 連続観測では、火山活動によると考えられる変化はありませんでした。



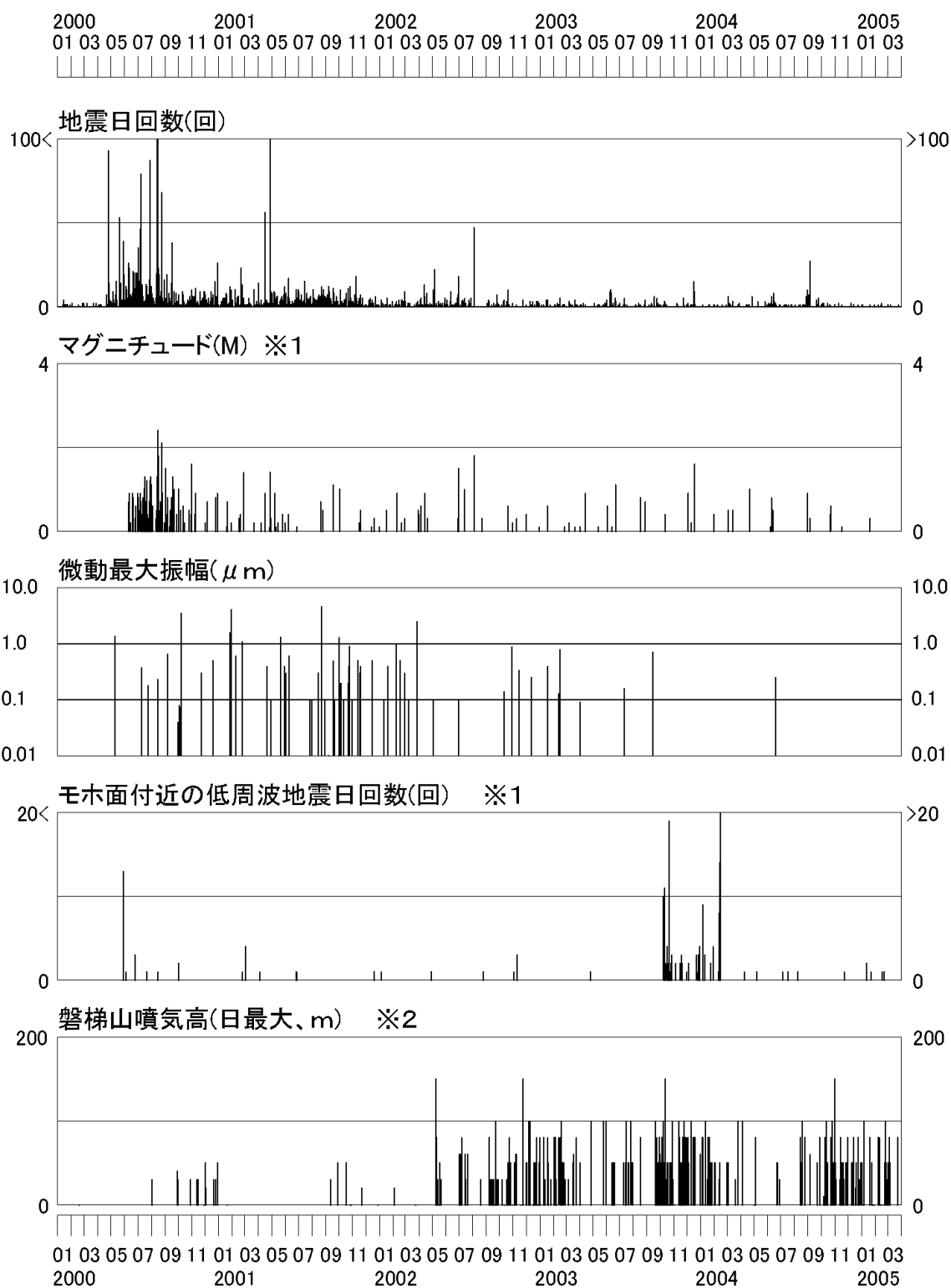
磐梯山震源分布図
 (2005. 2. 1~2005. 3. 31)



磐梯山火山観測点配置図

磐梯山 活動一覽

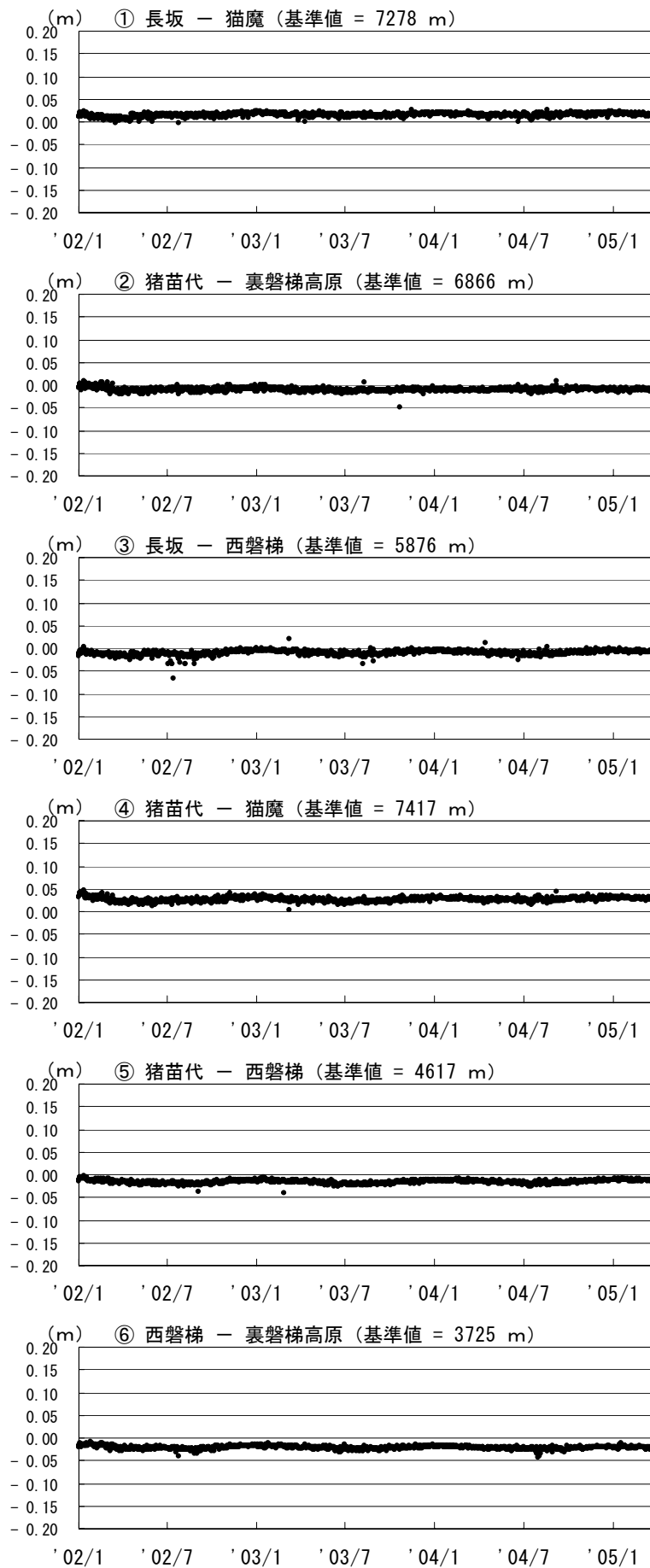
2000/01/01~2005/03/31



※ 1 東北大学、独立行政法人防災科学技術研究所、及び気象庁のデータを基に作成しています。

※ 2 2002 年 2 月以前は定時及び随時観測データ。

2002 年 3 月以後は収録データにより全時間を精査。

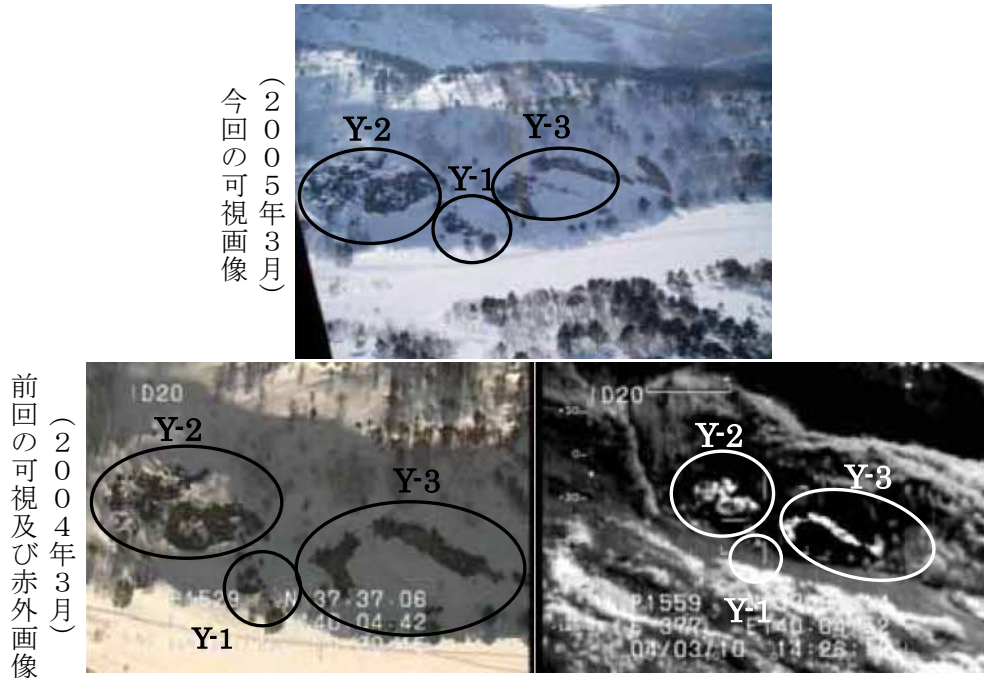


G P S 基線長変化図
(2002. 1 ~ 2005. 3)

2005 年 3 月 10 日東北地方整備局ヘリによる機上観測結果 (磐梯山)

①火口壁、銅沼付近 (Y-1、Y-2、Y-3)

Y-2 で高さ約 30m、Y-3 で高さ約 20m の噴気を観測 (前回 (2004 年 3 月) 観測時、Y-2 : 高さ約 20m、Y-3 : 高さ約 5m) したが、地熱によって地肌が露出した箇所や面積に変化はなかった。



②沼の平 (V-2)

前回 (2004 年 3 月) の観測結果と同様、今回の観測でも噴気は観測されなかった。また、地肌の露出箇所や面積にも変化はなかった。

